

左の記事を読んで、下の問いに答えましょう。

1 傍線部①の人は今どんな状況にありますか。本文中から1文で抜き出し、最初の3文字を書きましょう。

--	--	--

2 傍線部②の意味を次の中から選び、記号で書きましょう。

- ㊶人に服従すること。力を養い機会を待つこと
- ㊷敵に背を向けて逃げ隠れすること
- ㊸何も考えず休んでいること
- ㊹争いを避けて仲良くすること

--

3 筆者の考えはどう変わりましたか。次の文章の空欄に本文中から適語を選んで入れましょう。

くだらない時間と思えば、自分まで

--	--

することになるが、

--	--	--	--	--

 と思

ば、自分も自分の時間も

--	--

 になる。

4 傍線部③を本文中の言葉で言い換えましょう。

--

※ブルシットジョブ：社会的に無意味で、不必要な仕事

① 春だけれど、ちよつと違ってしまつた人へ。春になると思い出す。大学受験にすべて失敗して途方に暮れていた頃を。そして大学は卒業したけれど、内定が得られず、やっぱり途方に暮れていた頃を。

② この春、新しくはじめる季節に、かつての私のように思っていた春とちよつと違ってしまつた人もあるだろう。志望しなかった学校、希望しない部署、赴任先。忸怩たる思いも悔しさもあるかもしれない。しばらく雌伏の時を過ごさねばならない人もいるだろう。いや寧ろ、仕事のほとんどは自分の思いとは異なる。

20代の頃、私は自分の思いとは異なる仕事や業務、最近の言葉で言えば「ブルシット・ジョブ」だろうか、そういうものは我慢して「しなければならぬ」ものという思いがあった。それは自分に犠牲を強いるもので、無駄で無意味な時間だと思っていた。

そう愚痴る私にある人が言った。

随想 ちよつと違ってしまつた人へ



松永K三蔵

NIEワークシート 中～高校

突拍子もなく、どこか間の抜けた、しかし真っ直ぐなその言葉に私はハツとして、心が顫えた。そうだ、生きている。それでも私は生きている。一秒、一秒、どこにいても、何をしても私は生きている。好きなことをしていても、そうでなくても、同じく生きている。かけがえのない自分の一秒を。どう思っても実際は大した違いはないのかもしれない。だが無駄と思うのではなく、「生きている」と思えば、その濃度は違ってくる。くだらない時間だと否定してしまうと、それをしている自分までも否定してしまうことになる。生きる上でどうしても逃れられないものはある。自分は貴重で、自分の時間も貴重だ。砂金が流れるように貴重だと思う。何をしても、生きていることの重みを感じていたい。流れる砂金の一粒に眼を凝らすように生きていた。

すると、くだらないと思つたものの繋がりが見えることもある。(小説家)

随想

NIEワークシートのこたえ（2025年4月22日公開）

◆ワークシート「この春希望と違うスタートを切った人へ(国語)」

2025.4.21付 夕刊 1面 解答

- 1 志望し
- 2 ㊶
- 3 否定 生きている 貴重
- 4 時間(時)